

第14回静岡市土地利用審査会会議録

- 1 日 時 令和8年2月12日（木） 午後4時から午後4時45分
- 2 場 所 オンライン会議
(事務局配信場所：静岡市役所静岡庁舎新館7階ミーティングスペースD1, D2)
- 3 出席者
(委員)
高塚会長、佐野委員、小牧委員、石川委員、永田委員
(事務局：静岡市開発審査課)
吉川開発審査課長、飯沼係長、鈴木副主幹、後藤主事
- 4 傍聴人 0名
- 5 内 容
 - (1) 土地利用審査会の概要について
 - (2) 地価の動向について
 - (3) 令和7年度遊休土地調査の結果について
- 6 会議内容（要旨）
 - ・鈴木副主幹から上記5（1）～（3）について説明を行った。
 - ・地価の動向について、高塚会長から、以下の補足説明があった。
 - (1) 昨年末の大きなニュースとして、パルコの閉店が発表され、市民の中でもショックを受けている人が多い。パルコは全国の複数の店舗の閉店を発表しており、静岡だけ閉店するわけではないが、このことで呉服町の地価にどのような影響があるか注視していく必要がある。
また、呉服町二丁目の調査地点がずっと連続して地価の県内一位をキープしているが、二位の御幸町の調査地点が迫ってくる可能性がある。御幸町はM20のオープンなどもあり、静岡駅から新静岡セノバに繋がるエリアで繁华性が高まっている。静岡商工会議所が行っている通行量調査では、既にセノバ側・御幸町側の方が通行量が多くなっているため、今後の地価動向に注視していく必要がある。
 - (2) 住宅について、県知事公舎が予定価格の2倍超で売れた。また、東京ではよく言われているが、静岡でもマンション人気が高まっており、伝馬町の「デュオヒルズ静岡伝馬町」という高額なマンションが完売するなど、住宅に関しては割と静岡市は好調をキープしていると思う。

会議録署名人

会 長

委 員